

2026年1月26日
株式会社ステラーグリーン

北海道日高町との カーボンニュートラルによる持続的な社会の実現に向けた 連携協定調印式を実施

森林カーボンクレジット創出の支援事業を展開する株式会社ステラーグリーン（本社：東京都中央区、代表取締役社長 兼 CEO：中村 彰徳、以下「ステラーグリーン」）と提携先である株式会社北洋銀行（本店：北海道札幌市、取締役頭取：津山 博恒、以下「北洋銀行」）は、2026年1月26日（月）に、北海道日高町（町長：大鷹 千秋、以下「日高町」）の環境価値を活用したカーボンニュートラルの実現および持続的なまちづくりの推進を目的として、3者間で連携協定を締結しました。



左から、北洋銀行 岸波苦小牧支店長、日高町 大鷹町長、ステラーグリーン 中村

本連携協定により、3者は日高町における持続可能な森林保全活動を通じて、地域のカーボンニュートラル実現を目指します。さらに、環境価値の創出によって得られる収益を、地域経済や森林保全に循環させる仕組みづくりにも取り組みます。

具体的な取り組みとしては、森林カーボンクレジットの創出・販売や、町内外への情報発信などを3者が連携して推進していきます。

■連携協定の概要

1. 締結日

2026年1月26日（月）

2. 連携事項

- (1) 脱炭素社会の実現に向けた取り組みに関する事項
- (2) 森林カーボンクレジットの創出にかかる実証事業に関する事項
- (3) 持続可能な一次産業の推進に関する事項
- (4) 地域資源の活用及び関連事業の推進に関する事項
- (5) その他地域活性化に関する事項

■株式会社ステラーグリーンについて



ステラーグリーンは「自然の価値に、輝く道を。」を経営理念に、生物多様性を保全しつつ、最新のテクノロジーを活用して地域の自然資源を価値あるものに変換することで、持続可能な地域社会の構築を実現することを目指しています。

ステラーグリーンは森林カーボンクレジットの生成から販売まで、成功報酬型のワンストップサービスを提供しています。また、専門性が求められる森林データの収集や申請書作成にも対応しており、環境価値を経済価値に変えるプロセスを多角的にサポートします。

株式会社ステラーグリーン：<https://www.stellargreen.co.jp>

-
- プレスリリースに掲載されている会社名、サービス名などは各社の登録商標または商標です。
 - プレスリリースに掲載されている内容、サービス、仕様、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。